

『都留市男女共同参画推進委員(第2期)現在活躍中!!』

～ No.1 ～

『男女共同参画社会をめざして』 渡辺 かをる委員

五月に第二期「都留市男女共同参画推進委員」に委嘱されてから早三カ月が過ぎようとしています。右も左もわからないまま、委員を引き受けてからいくつかの研修を受ける機会がありました。その中で私が特に心を打たれたのが、六月に富士吉田市で開催された参議院議員(弁護士)である福島瑞穂さんによる「心豊かに女と男」と題した講演でありました。福島さんは、「どんな人にも必ずいいところがある。男女を問わず、そのいいところを認め、持てる能力を可能な限り発揮できるのが真の男女共同参画社会である。」と述べていました。

その昔、本市において郡内機業が盛んだった頃は、女も男も一家総出で働いていました。機屋(はたや)の娘として生まれた私も同じような生活を送っていましたので、女も働くことはあたりまえのことと考えていました。このように書きますと、今より昔の方が、女が社会参画していたと誤解されてしまいうのですが、そうではありません。昔は働き手が足りなかっただけなのです。高度成長期が終わり、バブルも弾け、出生率低下が危惧されている今の日本を起死回生させるには、男女が支え合いながら家事、育児、労働、地域など全ての分野で共同していく必要があります。男女共同参画社会の意味を曖昧にしか捉えていなかった私にそうした意識を植え付けてくれたのが福島さんの話でありました。

これから、委員として「都留市男女共同参画基本条例」を具現化するための取り組みを行っていくわけですが、本市の状況を見渡してみますと、まだまだ課題は山積みしています。

地域社会では、冠婚葬祭や自治会などの運営は相変わらず性別役割分業が残っています。

また、市内小学校では八校中七校が男女混合名簿を実施し、さらなる男女平等教育を推進しています。が、市内三中学校では残念ながら、混合名簿は実施されていません。

市民・事業者・行政が共通な意識の中で取り組むことが大切です。私もその一助となるよう微力ではありますが、がんばっていききたいと思えます。

～ No.2 ～

『男女共同参画社会 今一生懸命、種をまいています』 高部 幸子委員

平成八年、本市では、二十一世紀を男女が共に個性や能力を十分に発揮し、社会や家庭生活に参加することができる社会づくりのために「都留市女性プラン」が策定されました。このプランの期間は、平成十七年までの十年間とし、市民共有の指針として男女共同参画社会の実現に向けて推進していきます。プランの目標については、次のとおりです。

【総合目標】女と男が共に生き創り出す幸せな社会を目指して

【基本目標】

- ①女と男が尊重し合い、共につくる意識づくり……………男女平等
- ②女と男が共に力を出し合う社会づくり……………女性の社会参画
- ③女性が安心して働き続けることのできる環境づくり……………女性の労働環境
- ④健康で生きがいのある暮らしづくり……………健康と福祉
- ⑤文化のかおり高い豊かなまちづくり……………地域と生活

文字で見ますと、本当にあたりまえのことですが、実行するためには大変な努力を要します。女性が社会参画するためには、家族の理解が必要ですが、好むと好まざるにかかわらず、時代は今確実にその方向に動いています。女性が偉くなるということよりも男性が家庭の中で家族のために生きられるなんて、どんなに素晴らしいことかと考えてみたらどうでしょうか。男性が家庭生活の責任を全て背負うということはどんなに大変なことであるかは今の時代を見れば分かります。男女が共に支え合えば職を失って自殺するような人も少なくなるでしょう。男女は同等ではあるけれど同質のものではありません。女性がどんなに頑張りたいと思っても、「力」の仕事では、体力的にどうにもなりません。私の家は自営業です。夫と私は同年齢で七十歳を迎えようとしています。夏の仕事場は、気温三十六度から三十八度という暑さです。夫は朝六時四十五分頃、起きますが、私は七時三十分起床です。朝食後、八時には仕事を始め、昼休みの一時間を経て、夕方大体五時頃終わりますが、私の体力では四時間ほどが限界です。その他は、家の内外でできることをしています。商工業の女性は体力的に男性の力強さを目の前に見て感じています。

慶応義塾大学の創立者、福沢諭吉先生は言いました。

天は人の上に人をつくらず 人の下に人をつくらず

その教えから今時を超えて、二十一世紀、「男女共同参画社会」という新しい時代を迎えました。我が国憲法にも「個人の尊重」と「法の下の平等」がうたわれておりますが、男女の個人としての尊厳が重んぜられ、男女が個人としてその能力を発揮する機会が確保される男女共同参画社会の実現は、二十一世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置づけられています。

都留市男女共同参画推進委員会では、男女共同参画社会の形成に関する取り組みを総合的かつ計画的に推進し、男女共同参画社会の実現のための種を今、一生懸命まいています。

将来、今の子ども達が働く時代に、男女共同参画も実を結び立派な花を咲かせましょう。そのためにも、市民の皆さまのご理解とご協力、そして行動をお願いいたします。